

報道関係者御中

2022/6/14
株式会社三好不動産

三好不動産 東京でシェアハウス事業開始

新ブランド「TOKYO β」の運営パートナーとして

不動産管理の株式会社三好不動産（福岡市：代表取締役社長三好修）は、米国の投資ファンドグループのハドソン・ジャパン株式会社（東京都千代田区：代表取締役社長 楠木政俊）と「運営パートナー」として業務提携し、銀行の不正融資で社会問題となったシェアハウス「かぼちゃの馬車」を新たに「TOKYO β」としてリブランドしました。当社はハドソン・ジャパンが取得した1083棟（2022年4月）をWEBサイト運営や物件の管理システムの構築等で連携いたします。当社は本事業を通じて主に若年層および外国人を対象とした居住支援を今後も続けて参ります。

「TOKYO β」とは

「TOKYO β(ベータ)」とは、旧かぼちゃの馬車として運営されていたシェアハウスの新ブランド名です。TOKYO βの「β」はソフトウェアのテスト版を指す「β版」が由来で、夢を追いかける若年層や外国人にとっての「仮住まい」という意味合いが込められています。現在入居可能な物件数は東京都内を中心に1,083棟。家賃価格帯は3～7万円台、入居者が経済的な負担を最小限に抑えられるように周辺相場よりも安価に設定しています。当社は本シェアハウスを東京での生活を体験する第一歩として「仮住まい」のような感覚で利用してほしいと思います。

▶ TOKYO β公式サイト：<https://tokyobeta.jp/>



TOKYO βの大きな特徴3つ

① 敷金礼金無料・家具家電付きで費用負担を最小限に

「気軽に東京に住んでもらいたい」という思いから、敷金礼金無料、家具家電備え付け初期費用の負担を軽減できるよう安価で提供しています。

② 一部物件を除き性別不問で入居可能に

旧かぼちゃの馬車では女性専用シェアハウスとして運用されていましたが、TOKYOβでは一部の物件を除き入居条件を性別不問とし、さらに外国人入居も可能です。現在、TOKYOβの入居者の男女比率は男性48%、女性52%、国籍は日本人65%、外国人35%。また、年齢層は20～30代が90%以上を占めています。

③ 最短数カ月で他のエリアの同ブランド物件に住み替え可能に

TOKYOβに住み始めたが、その物件と相性が合わなかった場合や、他のエリアで暮らしたいと希望した場合に、TOKYO βの物件で空室があれば、簡単な手続きのみでどのエリアでも一般の賃貸契約よりも短期間の契約で住み替えが可能です。

シェアハウス事業提携の背景

不正融資で社会問題となった旧かぼちゃの馬車のシェアハウスを事業再生すべく、米投資ファンド会社ローンスターのグループ会社であるハドソン・ジャパンが1083棟の物件を取得しました。当社は不動産管理会社としてのノウハウと、本事業が若年層と外国人の居住支援に繋がる社会的意義があると考え、事業再生の運営パートナーとして提携いたしました。当社の役割は当アセットに応用することによって、適正かつ効率的な運営体制を構築することです。具体的には、入居者募集のWEBサイト運営や、物件の管理システムの構築などです。

今後は他の企業のサービスとの連携強化へ

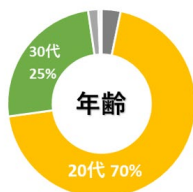
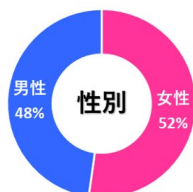
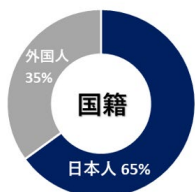
今後は他の企業のサービスと連携し、入居者にさらに質の高いサービスを追求して参ります。現在、スマートロックをはじめ電動キックボードや電動アシスト自転車などの導入を進めています（一部物件を除く）。更に、入居者のクラウドファンディング立ち上げの支援やアルバイト紹介などの導入を通じて利便性の向上を図ります。

お問い合わせ

三好不動産 社長室 広報課 齊藤 寛

TEL : 092(725)5000 携帯 : 090(1530)9565 mail:saito-hiroshi@miyoshi.co.jp

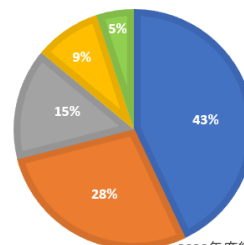
【入居者属性】



【福岡から東京への転出者数】

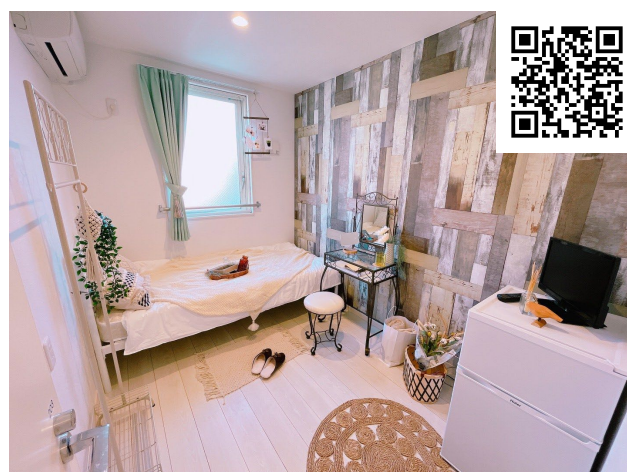
福岡から東京への年齢別転出者割合（13,662人中）

■ 15歳～29歳 ■ 30歳～44歳 ■ 45歳～59歳 ■ 0歳～14歳 ■ 60歳以上

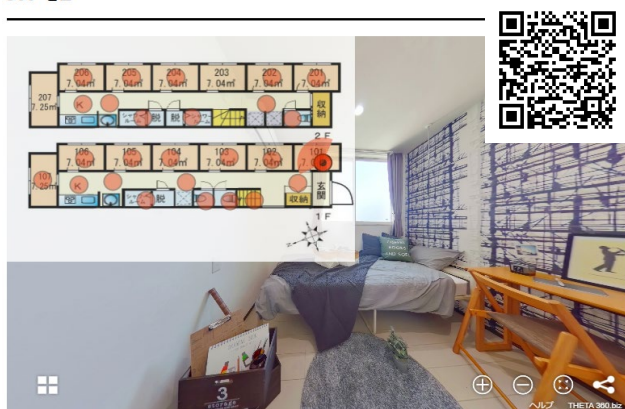


2020年度総務省HPをもとに当社調べ

【TOKYOβの物件】



360°ビュー



VR内覧



TOKYOβPR 動画

物件のお問い合わせ先

三好不動産 東京支店
TEL : 03(5537)5102

住所:東京都港区新橋2丁目19-4 SNTビル7F